

Medical Management Specialist MMS NEWS

2014
7
月号

●発行/一般社団法人
日本医療経営実践協会
(JMMPA)
〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町
4-14
神田平成ビル7F
●編集/日本医療企画
●毎月1回発行

お問い合わせ先 一般社団法人 日本医療経営実践協会 事務局 TEL.03-5296-1933 FAX.03-5296-1934 http://www.JMMPA.jp/



医療経営士として活躍するためには「専門性」に加え、「人間性」「社会性」が重要であると話す、株式会社日本医療企画代表取締役・林氏

『月刊 医療経営士』7月創刊！ 医療経営の問題解決を担う人材の養成を

「医療経営士テキストシリーズ」をはじめ、さまざまな書籍やeラーニング講座を通じて、医療経営士の実践力強化に向けた教材を提供してきた株式会社日本医療企画(林 諄・代表取締役)が、この度、医療経営士を対象とした新しい専門誌『月刊 医療経営士』を創刊する。新創刊の意図や今後のねらいについて、当協会理事でもある林諄氏にお話を伺った。

広範囲にわたる問題を解決するには 専門性に加え、人間性と社会性が不可欠

医療経営士のための

雑誌を創刊する理由について、林氏は「全国の医療経営士が学び、情報交換をしながら、現場で活躍できる人材となるための場をつくりたかった」と話す。医療経営士のレベルアップはもちろんだが、資格を取得した後、現場で活躍している医療経営士の活動を盛り上げていきたいという林氏の思いが、この『月刊 医療経営士』には詰

まっている。

『月刊 医療経営士』の大きな特徴は、現場視点にこだわった、1テーマの大特集主義であること。毎号「現場で抱えている問題の解決」「仕事を円滑に進めるための他部門との連携」といった素朴かつ具体的なテーマについて、実践事例を中心に解決方法を提示していくと話す。また、直接実務に結びつくものだけでなく、医療経営

士の目標となるような人に人生観や社会観を伺うインタビュー記事や、医療経営士による座談会、地域のキーマンと医療経営士との対談といった企画も予定されている。

その意図を、林氏は「医療経営の現場で活躍できる人材には、「専門性」だけでなく、「人間性」「社会性」を含めた「三性」のバランスが非常に重要になるからです」と語る。

「経営」というものは昔から王道がないと言われるように、非常に幅が広く、これだけやっていけばよい、というものではありません。さまざまな分野にまたがる問題を部門や職種といった枠を超えて解決する人材になるには、「専門性」のみを追求していても難しい。そこで必要になってくるのが『人間性』であり『社会性』です。

これらのベースのうえに専門性を身に付けていくことで、周囲を巻き込み、動かしていく力が養われるものだと思います」

情報・知識を頭に入れて終わりではなく、 経験を通して知恵に変えることが重要

しかし、雑誌を読むだけで、現場で活躍できる人材になれるというわけではない。林氏は「読んだり見たり聞いたりして得た知識は、経験というフィルターを通して知恵(wisdom)となって、本当に現場で活用できるものになるのです。そういった知恵を集めることで化学反応が生まれ、新しい発想につながっていく。この『月刊 医療経営士』がそのような場になってほしいと願っています」と話す。実践こそが重要という考え方は、医療経営士の根本理念でもある。具体的な現場の問題に取り組んでこそ、医療経営士として活躍するための実践力、現場力の向上につ

き込み、動かしていく力が養われるものだと思います」

「月刊 医療経営士」を通して、情熱と使命を持った次代の医療経営を担う人材づくりに貢献していきたいと考えています」と話す林氏。詳細は日本医療企画ホームページ(http://www.jmp.co.jp)でも順次公開される。

医療・介護・福祉分野の経営人材を輩出する HCヘルスケア経営学院eラーニング校

現在10講座開講！ 随時受付中

- 5大ポイント
- 実務経験豊かな講師による、わかりやすい講義！
- 図表を多く使用したスライドで、理解しやすい！
- 初学者でもわかりやすく、研修に最適！
- 受講期間(視聴可能期間)内なら、何度でも受講OK！
- 現場に即した内容だから、実践力が身につく！

今すぐアクセス！ <http://www.hcme-e.jp/>

新講座 7月上旬開講！

今すぐできる！
診療データの
戦略的活用法

講師：石井 富美
(多摩大学
医療・介護ソリューション研究所フェロー)



受講料
日本医療経営実践協会
会員価格
2,300円(税別)
一般価格
4,300円(税別)
(受講料にはテキストとしての
書籍代は含まれません)
受講期間 180日



第3回 全国医療経営士実践研究大会・京都大会

審査委員長・川渕孝一氏に聞く!

閉塞した医療界に 風穴を開ける 医療経営士の登場を願う

11月2日(日)・3日(月・祝)にメルパルク京都で開催される、第3回 全国医療経営士実践研究大会・京都大会。このたび、大会のメインイベントともいえる医療経営士による演題発表の審査委員長を務める、川渕孝一(東京医科歯科大学大学院教授)からの医療経営士に向けたメッセージを紹介する。

**医療経営士の実践力向上に向けて
成功例だけでなく失敗例の発表にも期待**

「医療経営士テキストシリーズ」(日本医療企画)の総監修者でもある川渕孝一(東京医科歯科大学大学院教授)は、第1回の全国医療経営士実践研究大会・東京大会において企画推進委員長として大会を成功に導いたほか、演題発表の座長として発表者をサポートした。2年ぶりとなる今年大会では審査委員長として参加。医療経営士がこの2年間でどれくらい成長したのかを見ていただくためにも、多くの医療経営士に登場していただきたい。

演題発表に向け、川渕氏は前回、前々回で発表を行った医療経営士に再チャレンジをしてほしいと話す。「発表した後どうなったのか、より進化しているのであればその成果を、逆にうまくいっていないのであれば、なぜうまくいかなかったのかを発表していただきたい。そうすることで、医療経営士のなかで知識・経験を共有することができるからです。成功した事例に

ついでには他の機会でも表に出てくることがあると思いますが、失敗例はなかなか表に出てきません」

医療経営士にとって、演題発表がゴールではない。一度発表した内容についても、さらに深化させていくトライアルの過程を伝えていただくことは、全国の医療経営士にとって大きなプラスになるだろう。2回目、3回目の演題発表に挑戦する医療経営士のエントリーを期待する。

また、今回初めて発表を行おうと考えている新規の参加者にも、積極的に手を挙げてほしいと川渕氏は語る。「今大会の舞台となる京都という地域は、京都私立病院協会が保健医療管理者養成講座を長らく開催してきたこともあってか、もともと医療経営に対する関心が高いという特徴があります。また、同講座に参加される方には医師や看護師といったメディカルスタッフも多く、それだけ医療経営に対する意識が高い



全国の医療経営士に向けて熱いエールを送る川渕氏

と言います」

医療経営士には、医療経営への熱が高いと考えられる京都という

**現場における多様な方法論を
フィードバックできるかがカギ**

同講座で「医療経営」の講師を務める川渕氏によれば、京都をはじめとした関西圏では、他業界から医療機関に転職してきた人が多いという。

「同講座で、他業界から医療界に入ってきた方に話を聞いてみると、『医療の世界がこんなに規制だらけだとは思わなかった』という声は少なくありません。それでモチベーションが下がってしまう人もいます。そこを変えるようなことができれば面白いと思いませんか? 医療経営士の皆さんには、この閉塞感のある状況に風穴を開けるような活躍をしてほしいです」

地で、その実力を大いにアピールしていただきたい。

いですが、それだけの可能性はあるはず」と川渕氏は期待を寄せ

そのためには、全国大会という場に医療経営士の衆知を集ませ、それを一人ひとりが現場に持ち帰って実践していくことが必要だと川渕氏は言う。

「現場で起こっていることをどう解決するのか、どういった方法論があるのか。そういった内容を医療経営士がしっかりと学び、自身の現場へ確実にフィードバックをしていかなければいけない。今回の全国大会がそのきっかけになってほしいと願っています」

第3回
全国医療経営士
実践研究大会
京都大会

医療・介護に留まらない
拡大連携のビジョン

地域をデザインする医療経営士

—医療機関の大変革期 活路を切り開く提案—

事前参加登録受付中!

今なら早期割引料金です(7月31日まで!)
日本医療経営実践協会会員および会員申請中
15,000円(20,000円)
※2日間参加の場合 ※()は、通常料金

2014年

11月2日(日)・3日(月・祝)

●会場=メルパルク京都
(JR京都駅前 烏丸中央口駅前ロータリー東側に隣接)

●運営委員長
清水 鴻一郎

衆議院議員
京都私立病院協会会長
日本医療経営実践協会関西支部支部長
医療法人清水会理事長

演題・論文発表者募集中!

医療経営士としての実践活動・研究成果をPRする場です
我こそはと思う医療経営士の挑戦をお待ちしております!!

一般社団法人日本医療経営実践協会顧問 小倉 将信 衆議院議員 インタビュー



自民党衆議院議員
一般社団法人日本医療経営実践協会顧問
小倉 将信 (おぐら まさのぶ) 氏

◆プロフィール

1981年、東京都生まれ。2004年、東京大学法学部卒業。2011年、自民党の公選に応募し、出馬のため勤務先の日本銀行を退社。実家の病院で医療経営に携わり、医療経営士2級資格を取得。2012年12月、衆議院議員初当選。

医療経営士は、病院経営の高度化・平準化を実践し、日本の医療を守れ!

722名の国会議員の中で唯一、医療経営士の資格(2級)を持つ小倉将信氏(33歳)。本年3月からは、当協会の顧問を務める。銀行員、医療経営、政治家と多彩な経歴を持つ小倉議員に、現在の医療政策や、医療経営士に対する期待について伺った。

「適正な医療提供体制を維持するために、どう財源を確保するか」ということだ。そのためには、入りを増やして、出を減らすしかない。入りを増やすために行ったことが、消費税の引き上げだ。国民全体に広く薄く負担してもらい、それを全額、社会保障費に当てる。来年10月に消費税が10%に上がれば、14兆円くらいの税収増を見込める。

一方、出を減らす対策は、医療の効率化、特に機能分化が力となる。機能分化によって、医療提供体制のムダを極力排していく。そして、規制の精緻化。きめ細かい病床規制も必要だ。ただし、現場を混乱させるような極端な効率化はいけない。トッパダウンによって収支を合わせるだけの改革は、現場に混乱をもたらすし、患者のためにもならない。現場の意見をしっかりと汲み取り、実情と乖離せずに改革を進めていくことが、われわれ国会議員の務めだと思つた。

現在の日本の医療経営をどう考えているか? 各医療機関がミクロの視点で最適な経営を目指そうとすると、マクロの部分でゆがみが出てしまうことがある。その一例が現在の病床分布だ。自院の収益増を自論み、多くの病院が7・1を届け出した結果、7・1病床が36万床にまでふくらんでしまった。これを10年で半減しようというのが厚労省の考えだが、一度増えたものをまた減らしていくには困難も伴う。

医療経営士に求める役割は? 医療経営士には、さまざまな花を飛び回り花粉や蜜を運ぶミツバチのような存在になってほしい。各医療機関で経営の高度化・平準化を実践し、それを広めていく人材としての活躍を期待している。医療界の最大の目的は、医療の質向上と医療費の削減を同時に達成し、患者のためにより医療を提供することだ。医療経営士には、経営の高度化という側面から、その実現に寄与してもらいたい。

個々の医療機関が効率的かつ質の高い医療を提供できれば、その集合体である医療界全体が、低コストで質の高い医療を提供できるようになる。日本の医療を発展させるためには、個々の医療機関の経営努力は必須である。

支部NEWS 関東支部

神奈川県で初開催となった関東支部研究会 医療経営士の新たなネットワーク構築に期待!

日本医療経営実践協会関東支部では4月25日(金)、神奈川県横浜市において、「第1回神奈川県研究会」を開催した。研究会は、院内SEとして豊富な現場経験を持つ金城悠貴氏(プライアルメディカルシステム株式会社ICTコンサルティング事業部課長)を講師に招き、『院内SEの必要性と育成』『SPD業者の選び方と活用事例』をテーマに2部構成で実施。神奈川県内の医療経営士を中心に16名が参加した。

金城氏は、第1部『院内SEの必要性と育成』において、「医療情報システム導入の目的は、BPR(Business Process Re-engineering:目標

達成のために業務内容やプロセスを分析・最適化すること)やデータの2次利用を推進すること」にあり、院内SEが担う役割は、緊急時の対応やシステムベンダーとの交渉など多岐にわたると指摘。さらに、配置人数の問題やスキルの標準モデルが構築できていないなど、院内SEの成長を阻む要因についても触れ、市立病院勤務時代に経験した自身のエピソードを交えながら解説を行った。

第2部『SPD業者の選び方と活用事例』では、SPDの導入目的によって業者の選定基準が異なるため、目的を明確にすることが重要である

と説明し、医療材料を適切に管理・調達することによって得られる経済効果は大きく、医療行為を十分に理解しながらコントロールしていくべきだと強調した。

参加者は、「業務内容が物品購入兼SEであるが、院内にノウハウがない」「院内材料の選定や価格交渉のポイントが参考になった」など、それぞれが抱える課題や感想を述べ、研究会終了後の懇親会で親睦を深めた。

神奈川県での医療発展に貢献するという共通の認識のもと、医療経営士の結束を深めた研究会となった。



金城氏の講義に熱心に耳を傾ける医療経営士たち

開催決定 & 参加者募集中!

**第2回神奈川県研究会
激動の時代の病院経営とは
これからの経営マネジメントと事務職のありかた**

日時:平成26年7月25日(金) 19:00~21:00
講師:正木義博氏(社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会支部長)
場所:新横浜フジビューホテル3F(住所:神奈川県横浜市港北区新横浜2-3-1)
定員:80名
受講料:協会会員2,000円 非会員3,000円 ※研究会終了後、懇親会を予定しております(費用別途)。
共催:株式会社日本医療企画 日本医療経営実践協会関東支部
プライアルメディカルシステム株式会社
問い合わせ:日本医療経営実践協会関東支部事務局 TEL 03-3256-2885(担当:湯本)

日本医療経営実践協会
NEWS & TOPICS

協会事務局からのお知らせ

第2回「医療経営士1級」資格認定試験の受験エントリー 7月4日より受付開始!

今年もいよいよ折り返し。6月15日の第7回「医療経営士2級」資格認定試験を受験された方は、合否の結果が気になることと思います。

さて、第2回「医療経営士1級」資格認定試験の一次試験を9月7日(日)に実施するにあたり、受験エントリーを7月4日(金)より開始いたします(エントリー締め切りは8月4日(月))。

「医療経営士1級」資格認定試験の受験資格は、医療経営士2級として認定登録されている協会会員です。医療経営に関する専門知識と実践思考(手法)を有し、理事長・院長とともに経営幹部として意思決定をサポート・実践できる、「医療経営士」の最上位に位置する人材を評価・認定いたします。

「医療経営士1級」資格認定試験は第一次試験および第二次試験の2段階で行われ、第二次試験に合格した方は、以下の要件をもとに資格認定審査が行われます。資格認定審査を通過し、「医療経営士2級」から等級変更登録を行った方に対して、協会認定「医療経営士1級」として認定証を交付いたします。

■審査要件1

本協会の行う「医療経営士1級」資格認定試験(第一次試験および第二次試験)に合格し、本協会に正会員として登録されていること。

■審査要件2

現に3年以上、医師・看護師・薬剤師・医療経営士等有資格者として医療機関に勤務していること。

※有資格者として医療機関勤務が3年に満たない場合は、医療機関勤務が5年以上あればよい。

第1回の1級試験は、18名が受験しました。2級会員の皆様は、ぜひチャレンジを! 受験料、試験時間、試験内容などの詳細は、本協会ホームページの1級試験概要をご確認ください。それではまた次号でお会いいたしましょう。

第3回「全国医療経営士実践研究大会」京都大会 参加登録および演題・論文発表登録を開始
本協会では、11月2日(日)、3日(月・祝)の2日間にわたり開催する、第3回「全国医療経営士実践研究大会」(京都大会)の参加登録および演題・論文発表登録を受け付けています。

◆主催：一般社団法人 日本医療経営実践協会
◆大会運営委員長：清水鴻一郎(日本医療経営実践協会関西支部支部長、医療法人 清水会理事長)
◆会期：11月2日(日)、3日(月・祝)
◆会場：メルパルク京都
◆本年9月満期分年会費の支払いは8月14日まで

◆本協会では、本年9月で年会費が満期となる正会員に対し、年会費の請求を開始した。対象者には、年会費請求の案内を郵送済みで、支払期限は満期日の1か月前となる8月14日(木)となっている。医療経営士2級資格更新制度、申請受付中

◆医療経営士2級認定者の3年に1度の更新申請が、この10月に初めて実施される。今年対象となるのは、2015年1月14日(水)に有効期限が終了を迎える2級会員約30名。更新希望者は、更新期間内に、更新手数料の納入(1万3000円)、個人正会員更新申請書、誓約書、履歴書(本協会ホームページよりダウンロード)および「身分証明書」と「登記されていないこと」の証明書を(6か月以内発行のもの)の提出、さらに次の課題(1)～(4)のうちいずれか1つに該当するか、もしくは選択し提出を行う必要がある。

(1)「全国医療経営士実践研究大会」における演題発表
※更新までの3年間に開催された大会に限る。個人研究発表は1回、共同での研究発表は2回で有効とする。
(2)「全国医療経営士実践研究大会」における論文発表
※更新までの3年間に開催された大会に限る。個人研究論文は1回、共同での研究論文は2回で有効とする。
(3)現状の医療の経営課題等に関する論

述
※協会より提示される医療、病院、医療経営に関するテーマについて、持論を論述(1000文字程度)する。
例：「病床機能分化が進むなかで医療経営はどうあるべきか」「地域における医療の展開について」
※「全国医療経営士実践研究大会」の発表に対する考察
※「全国医療経営士実践研究大会」の演題発表(映像化等)を見て、内容に対する自身の考察を論述(1000文字程度)する。
具体的な更新スケジュールは以下の通り。
◆更新書類受付開始 10月6日(月)
◆更新書類受付締切 12月5日(金)
前記期日までに更新手続きを終了した会員には、有効期限の来年1月中旬に新たな認定証が発行される。
詳細は、本協会より該当者へ8月上旬に郵送にて案内される。

●お詫びと訂正●

2014年6月号の本紙1面に、2か所、誤りがございました。下記訂正のうえ、謹んでお詫び申し上げます。

- 1面 本文2段目の6～8行目
- 1面 「前回大会最優秀賞受賞者からのメッセージ」 稲葉明日香氏の所属

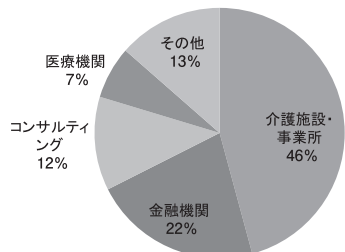
【誤】 医療法人社団友愛会岩砂病院・岩佐マタニティ
【正】 医療法人社団友愛会岩砂病院・岩砂マタニティ

「介護福祉分野の経営」を担う専門職
「介護福祉経営士」資格認定試験のご案内

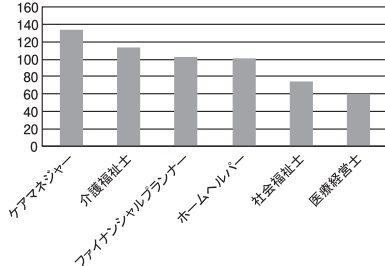
— 介護の魅力と価値を高めるのはあなたです —

成長産業として注目を集める介護福祉業界で、2013年に誕生した「介護福祉経営士」。過去3回で487名が合格しました。そのうち金融機関・医療機関勤務者が約3割を占め、さらに、医療経営士とのダブルライセンス取得者は試験を重ねるごとに増え、現在60人が活躍しています。あなたも、医療経営と介護経営の双方に明るい人材となって、活躍の場を広げませんか?

合格者の職業別構成(過去3回の試験の累計)



合格者の保有資格別構成 ※重複あり



2014年度試験日程

【2級】	
第5回	11月16日(日)
第6回	2015年 2月15日(日)
【1級】	
第1回(筆記)	11月16日(日)

※「介護福祉経営士1級」は、同2級の資格認定を受けていることが受験要件となります。